

# 「四季が丘 絆 プロジェクト②」

## ～Let's防災！体験しよう防災いろいろ～

本単元で育成する資質・能力

課題発見力, 思考力・判断力・表現力, 主体性, 自己肯定感

## 1 単元設定の理由

## (1) 児童の実態

本学級の児童は、前学年で地域の公園や見守り隊について調べたことをリーフレット、ポスター、新聞、紙芝居などでまとめて学年間で発表するという活動を行っている。その学習を通して、児童は「調べる力」や「考える力」を身に付けつつある。

『資質・能力』についてのアンケート結果は次のとおりであった。

資質・能力	項 目	そう思う
課題発見力	授業では、「なぜだろう」、「どうして〇〇なのかな？」と、はてなを見つけています。	91%
思考力	授業では、調べたことを、比べたり、仲間分けしたり、関係を見つけたりして、何が分かるのかを考えています。	76%
主体性	授業では、自分の考えを進んで友達に伝えています。	91%
表現力	授業では、自分の考えとその理由を相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	73%
自己肯定感	学習のふり返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	82%

1学期の学習の中で、ウェビング・マップやYチャートなどの思考ツールを活用してきたが、情報の整理・分析に関する項目は、76%にとどまっており、十分に力がついているとは言えない。また、自分の考えを分かりやすく伝えることにも課題を感じている児童がいることが分かる。

そこで、1学期の総合的な学習の時間では、四季が丘のよさを見つけ、廿日市市シティプロモーション室の方に調べたことを伝える活動からスタートした。その後、地域の自主防災組織の取組が他市町村に誇れる組織であることを教えていただき、調べる活動に取り組んだ。防災の取組の中でも、児童が興味関心をもった「防災倉庫」と「防災訓練」にテーマを絞り込み、インタビューを行い、分かったことや考えたことを個人レポートの形でまとめた。

最初のうちは、自主防災組織は消防団のように一部の住民が担っている、災害時に救助してくれるための組織としてとらえ、防災訓練もその方たちが参加するものとして考えている児童が多かった。調べていく中で、地域で行われている防災訓練には自分たちも参加できるということが分かり、地域の自主防災に取り組んでおられる方々から、ゲストティーチャーの方をお招きし、その方のお話を通して、日頃から防災を意識することの大切さを感じ、訓練に参加してみたいという意欲が高まってきた。しかし、地域の防災訓練は、2年に1回しか行われておらず、参加が難しいことも分かった。

2学期の学習を進めるにあたり、防災に関するアンケートを児童に行ったところ、「防災訓練は大切か」という質問に対しては、全ての児童が「大切」と答えている。しかし、「3年生までに防災訓練に参加したことがある」と答えた児童は25%であった。大切さは分かっているにもかかわらず参加できていない実態がある。「家庭で防災についての話をするか」については、約60%の児童が家庭で防災の話をしていなかったが、1学期の学習後は、約60%の児童が話をするようになっている。

(2) 単元について

2学期の学習は、自分たちでも体験できる防災の取組を出し合い、体験しあう活動を中心に単元を組み立てる。簡単な訓練や防災の大切さを伝える展示をするためのプロジェクト「Let's 防災」を企画し、実行することを通して、四季が丘の一員として主体的に防災活動に関わろうとする意欲を育てる。また、自分たちが体験したことを他の人にも広げる活動を仕組み、表現する活動を複数回設ける。その後、学習したことを伝える場や方法を考えて伝えさせる。

指導に当たっては、1学期の学習の中で感じた「防災訓練に参加はしたいが、実際に参加することは難しい。」という、思いと実態のずれに気付かせ、「自分たちが参加できる方法はないのか?」と問うことで、防災体験をするという課題を設定する。課題の解決に向けて、9月に行われた地域の防災イベントに参加した児童の体験を糸口に、「こんな体験がしたい、こんなことを紹介したい。」というアイデアを自分たちで出し合わせる。単元全体を通して、「防災体験をすることで、自分たちの防災意識を高める。」という目的を常に意識させ、体験だけで終わらないようにしたい。

お互いに準備し活動を体験し合い、感想を伝え合う中で、児童はこの体験を他の人にも広げたいという意欲をもつであろう。そこで、「誰に体験してほしいか。」と問いかけ、異学年の児童や地域、保護者へと対象を広げさせたい。また、体験してもらおう対象に合わせて表現方法や内容を工夫することで、深い学びにしていきたい。さらに、地域や保護者からの外部評価を活用し、四季が丘の方に広く知らせるための方法を考え、新聞・リーフレット作りなどの表現活動にも取り組ませ、地域に発信させていきたい。まとめ・表現する学習過程を複数回設けることにより、相手意識をもって表現を工夫できるようにしたい。

2 単元の目標

防災体験を行うための取材や実際の体験活動を通して、日頃からの備えの大切さを再認識させ、防災に対する意識の向上をはかるとともに、自分たちの命を守るために何ができるかを考えて実践できるようにする。

3 単元で育成しようとする資質・能力及び態度

学習方法				自分自身	他者や社会
課題発見力	思考力	判断力	表現力	主体性	自己肯定感
対象と体験的にかかわる中で、課題を発見する。	目的に合わせて情報を収集し、比較したり関連付けたりしながら考える。	事実をもとに、自分の考えを結論付ける。	相手や目的に応じて伝えたいことを表現する。	自分の思いや願いの実現に向けて、行動する。	友達や地域の人々などのかかわりの中で、自己の学びの広がりや深まりに気づく。

#### 4 単元で学ぶ内容

- 日頃からの備えの大切さを再認識させ、防災に対する意識の向上を目指した取組
- 自分たちの生活と防災との関わり

#### 5 単元の評価規準

スキル	学習方法	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 防災訓練に参加したいという思いと参加が難しいという実態のずれから自分たちができる防災訓練について考え、課題を設定している。</li> <li>② 自分たちの願いと防災体験のイベントをつなげながら考え、課題を設定している。</li> <li>③ 収集した情報から対象のよさや価値を実感し、課題を設定している。</li> </ul>
		思考力	<ul style="list-style-type: none"> <li>① グラフ、表、カード、思考ツール等を活用して、さまざまな情報を比較、分類、関連づけて考えることができている。</li> <li>② 見通しをもって、調査活動や情報収集についての計画を立てている。</li> <li>③ 調べたことを発信する目的や伝える相手に合った内容にしようと思えることができている。</li> </ul>
		判断力	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 調べたことやゲストティーチャーの話、アンケート結果などから得た情報から必要なものを判断している。</li> </ul>
		表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 調べたことやゲストティーチャーの話から得た情報をもとに相手や目的に応じて伝えたいことを提示物や発表原稿等にまとめている。</li> <li>② 調べたことや提示物、発表原稿等にまとめたものを効果的に発表・発信する方法を考え、表現している。</li> </ul>
意欲態度	自分自身	主体性	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体験したり伝えたいことについて、自分の考えを積極的に伝えたり、他者の異なる意見を受け止めたりしている。</li> <li>② 課題の解決に向けて、主体的に情報収集をしたり、発信するための表現活動に取り組んだりしている。</li> </ul>
価値観倫理観	他者や社会	自己肯定感	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学習を振り返り、自分の学習へ向かう姿勢を肯定的に捉えることができている。</li> </ul>

#### 6 指導と評価の計画（全30時間）

サイクル	学習過程	活動内容	時数	育てたい資質・能力 (評価方法)	各教科との 関連
学びをつなげよう 6時間	課題の設定	① 1学期の学びを振り返り、思いと実態のずれに気付き、防災体験を企画するという課題を設定する。	1	課題発見力① (行動観察)	
	情報収集	② 自分たちの願いと防災体験をつなげながら内容について話し合う。	2	課題発見力② (ワークシート)	社会 「なくそう、こわい火事」
	整理分析	③ 考えた防災体験のアイデアを比較し、分類する。	1	思考力① (発言・態度)	社会 「なくそう、こわい火事」
	まとめ創造表現	④ 比較・分類したことをまとめる。	2	主体性① (発言・態度)	社会 「なくそう、こわい火事」
	課題の	⑤ これまでの学びから課題を設定	2	思考力②	

レッツ防災！ 19時間	設定	し、調査計画を立てる。		(計画シート)	
	情報収集	⑥ 各防災体験を行うための情報収集を行う。	4	主体性② (取材メモ・態度)	
	整理分析	⑦ 集めた情報を整理し、必要な情報を選ぶ。	2	判断力① (ワークシート)	
	まとめ 創造 表現	⑧ 情報を伝えるための効果的な方法を考える。	2	思考力③ (ワークシート・ アドバイスカード)	国語 「みんなで新聞を作ろう」
		⑨ 提示物や発表原稿などにまとめる。	6	表現力① (提示物・原稿・体験計画)	算数 「調べ方と整理のしかた」
	実行	⑩ まとめたことを伝えたり、体験したりする。	2	表現力② (相互評価シート・態度)	国語 「メモの取り方をくふうして聞こう」
振り返り	⑪ 「Let's 防災」を振り返り、気持ちを交流する。	1	自己肯定感① (振り返り・発言・態度)		
レッツ防災！ パート2 5時間	課題の設定	⑫ 振り返りから伝えたい対象を広げる。	1	課題発見力③ (発言・態度)	
	整理分析	⑬ よりよい体験内容にするために内容を見直す。	2	思考力③ (ブレインライティングシート) (原稿・提示物)	国語 「クラスで話し合おう」
	実行	⑭ まとめたことを伝える。	1	表現力② (外部評価・態度)	
	振り返り	⑮ 単元で身に付いた力と学び方を振り返ることができる。	1	自己肯定感① (振り返り)	

## 第1次の学習

### (1) 本時の目標

1学期の学びを振り返り、思いと実態のずれに気付き、防災体験を企画するという課題を設定することができる。★課題発見力①

### (2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 本時のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦ 1学期の学びをつなげ、新しい課題を見つけることができる。 (やってみようとする力)</p> </div> <p>2 1学期の学習を確認する。 ・四季が丘のよいところ ・防災倉庫の見学 ・防災訓練について</p> <p>3 新しい学習課題と出会う。</p> <p>4 新しい学習課題に迫る。</p> <p>5 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>防災訓練を自分たちで計画できるなんて驚きました。地域の防災キャンプでどんなことをするのか調べてみたいです。</b></p> </div>	<p>◆総合ファイルをもとに学習した内容と活動したことをつなげて発表させる。</p> <p>◆地域で開催される親子防災キャンプについて知らせ、災害を想定して体験することの大切さを知らせる。</p> <p>◆防災訓練はいざという時のために大切であるが、訓練の機会は限られていることを再確認する。</p> <p>◆自分たちで防災訓練を計画・実施することにつなげさせる。</p>	<p>ス 防災訓練に参加したいという思いと参加が難しいという実態のずれから、自分たちができる防災訓練について考え、課題を設定することができる。 ★課題発見力① (行動観察)</p>

第2次の学習（2時間扱い）

(1) 本時の目標

防災体験の内容について話し合うことができる。★課題発見力②

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 防災体験で何を体験したいか話し合うことができる。(やってみようとする力)</p> </div> <p>3 防災キャンプの話を体験者から聞く。</p> <p>4 防災キャンプで行われた防災体験から興味をもった内容を交流する。          ・火災の煙体験 ・応急手当          ・担架づくり ・避難の仕方          ・食器作り ・ベットづくり          ・防災ミッション など</p> <p>5 気づきを交流する。</p> <p>6 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>防災キャンプをした人に、どんな体験をしたか聞いて、本格的な体験をしたんだなと思いました。私はできなかつたけど、みんなの話を聞いて、実際に災害が起きたときにどうすればよいか、だんだん調べたくなりました。どう行動すればよいかも知って、身近な人に伝えたいです。</b></p> </div>	<p>◆前時に話し合った防災体験の内容を想起させる。</p> <p>◆地域行事(親子防災キャンプ)に参加した児童から当日の様子や自分が体験したことなどを写真や映像を見せながら発表させる。</p> <p>◆興味をもった防災体験の内容を簡条書きでワークシートに書かせる。</p> <p>◆グループ、全体でワークシートに書いたことを交流させ、なぜその体験について興味をもったのか、体験したいと思ったのかなどの理由を伝えさせる。</p>	<p>ス やってみたい防災体験のアイデアを広げ、課題を設定することができる。 ★課題発見力② (ワークシート)</p>

### 第3次の学習

(1) 本時の目標

考えた防災体験の内容（アイデア）を比較し、分類することができる。★思考力①

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 防災体験の内容について考えたことを整理することができる。 (考えを比べる力)</p> </div> <p>3 考えた防災体験の内容を出し合う。</p> <p>4 思考ツールを活用し、視点をもとに整理する。</p> <p>5 整理したことをもとに、自分がどの防災体験を担当したいか、またその理由も考える。</p> <p>6 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>ほくは、火災の煙体験をしてみたいと思ったけど、座標軸を使って考えると自分たちでは準備するのが難しいことが分かりました。友達の話聞いて、応急手当はけがをしたときに実際に役立つし、手当の仕方については保健室の先生にインタビューしたらわかるので、やってみたいと思いました。</b></p> </div>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し、学習の意欲を高めさせるとともに、防災体験の目的について確認する。</p> <p>◆考えたことを発表させる。</p> <p>◆出てきたたくさんの内容を座標軸を活用し、準備が自分たちでできるか、役立つかという視点で整理させる。</p> <p>◆ワークシートに書かせ、グループ、全体で交流させ、活動への目的を明確にさせる。</p>	<p>ス 座標軸を活用して、さまざまな情報を比較、分類、関連づけて考えることができる。 ★思考力① (発言・態度)</p>

第4次の学習（2時間扱い）

(1) 本時の目標

考えた防災体験の内容（アイデア）について比較・分類したことをまとめることができる。

★主体性①

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦ グループの考えを交流し、自分たちの願いと防災体験のイベントをどうつなげていくかを話し合うことができる。 (考えたことを表す力)</p> </div> <p>3 整理・分類する方法について話し合う。</p> <p>4 思考ツールを活用し、話し合う。</p> <p>5 グループの考えを交流する。</p>	<p>◆各グループの座標軸を見合い、気付きを交流させ、もっとわかりやすい整理・分類の仕方に気付かせる。</p> <p>◆これまでに思考ツールを活用した場面について振り返らせる。</p> <p>◆全体での練り上げに向けたグループ活動を設定する。</p> <p>◆座標軸の準備が自分たちでできる・役立つという視点に集まった体験をピラミッドチャートの下層に書き込ませる。キーワード同士をつなぐ言葉や新たに浮かんだ考えを中層に書き込ませ、イメージをより鮮明なものにさせるようにする。</p> <p>◆各グループの考えを黒板に板書し、全体での話し合いを支援する。</p> <p>◆根拠を明確にして話し、自分たちのグループとは異なる考えや内容に対して、具体的に指摘させたり、折り合う考えを</p>	<p>評価規準 (評価方法)</p> <p>ス ピラミッドチャートを活用して、さまざまな情報を比較、分類、関連づけて考えることができる。</p> <p>★主体性① (振り返り)</p>



<p>6 全体で練り上げる。</p> <p>7 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 2px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>私が選んだ食器づくりの体験がどう役に立つかを伝えるのは難しいと思っていました。でも、ピラミッドチャートを使って、みんなで考えをまとめていって練り上げていくと、考えや発表する内容が見えて、わかりやすかったので、自信をもって発表できました。うれしかったです。</b></p> </div>	<p>探らせたりして、考えを深めさせる。</p> <p>◆グループごとの考えをつなぎ、焦点化させながら、自分たちの願いに合う防災体験を決定する。</p> <p>◆グループのホワイトボードや板書に残った話合いの軌跡をたどりながら、振り返りを書かせる。</p>	
---	--	--

第5次の学習（2時間扱い）

(1) 本時の目標

これまでの学びから課題を見つけ、調査計画を立てることができる。★思考力②

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 これまでの学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦ 防災体験をするための計画を立てることができる。 (学んだことを使って考える力)</p> </div> <p>3 どんな防災体験にするか話し合う。</p> <p>4 体験までの活動を整理し、見通しをもつ。</p> <p>5 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>今日は防災体験をするための計画を考えました。初めに自分が考えた計画がグループやみんなで話し合うことでどんどんよくなりました。次は、必要な情報を集める学習に取り組みます。</b></p> </div>	<p>◆これまでの学びで取り組んだことやつけたい力を掲示物やワークシートなどで確認させる。</p> <p>◆防災体験の目的を確認し、どんな体験にしたいかを話し合わせる。</p> <p>◆時系列に沿ってどんな学習活動が必要か考えさせ、実行に向けてすべきことを出し合う。</p> <p>◆計画シートをもとに、まずは個人で計画を立てさせる。</p> <p>◆グループで計画シートを見合い、交流する中で加筆・修正させる。</p> <p>◆グループでの話し合いの過程を交流し、全体で計画を練り上げさせる。</p>	<p>ス見通しをもって、調査活動や情報収集についての計画を立てることができる。 ★思考力② (計画シート)</p>

第6次の学習（4時間扱い）

(1) 本時の目標

各防災体験を行うための情報を収集することができる。★主体性②

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 防災体験を行うために必要な情報を集めることができる。 (自分で決めてチャレンジする力)</p> </div> <p>3 情報を収集する方法や調べ方について話し合う。 ○どうやって ・本で ・インターネットで ・インタビューで (誰に・何を) ・アンケートで (誰に・どんな内容で) ○調べた結果, わかったこと ○どうやって伝えるか</p> <p>4 話し合ったことを交流する。</p> <p>5 情報収集の方法と役割分担, 期日を決める。</p> <p>6 本時の学習をまとめ, 振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>これまで, 必要な情報を集めるときに, 主に本やインターネットでしてきたけど, 1学期の学びをいかしてインタビューやアンケートをするという方法を取り入れることになりました。9丁目の会長さんに炊出しのことについてインタビューしたいです。</b></p> </div>	<p>◆前時に作成した計画シートにそれぞれの体験グループならではの準備があれば加筆するよう伝える。</p> <p>◆グループでウェビングマップを活用し, 情報収集のための手段, 方法, 人を関係付けながら考えさせる。</p> <p>◆グループで考えた内容を交流し, おすすめの方法を発表させる。</p> <p>◆自分たちにもできそうな方法があれば, 取り入れさせる。</p> <p>◆計画シートに話し合った内容を記入させ, 無理のない計画になっているか確認させる。</p>	<p>意課題の解決に向けて, 主体的に情報収集に取り組むことができる。 ★主体性② (取材メモ・態度)</p>

第7次の学習（2時間扱い）

(1) 本時の目標

収集した情報を整理し、必要な情報を選ぶことができる。★判断力①

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦ 集めたたくさんの情報の中から必要な情報を整理することができる。 (学んだことを使って考える力)</p> </div> <p>3 収集した情報を個人で整理する。</p> <p>4 収集した情報を交流する。</p> <p>5 情報の伝え方について話し合う。</p> <p>6 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>私は、非常持ち出し袋について調べました。防災の本で調べたことは、たくさんありましたが、グループで話し合っ</b> <b>て持ち出し袋に入れる最低限のものを伝えることにしました。そのことと、持ち出し袋の中身はそれぞれの家庭によってちがうから、日頃からの準備が大切だということをお父さんから聞いたのでそのことも必ず伝えようと思います。</b></p> </div>	<p>◆さまざまな方法で情報を収集した感想を伝え合う。</p> <p>◆付箋紙に収集した情報(わかったこと)のキーワードを書かせ、ワークシートに貼らせる。</p> <p>◆ワークシートを見ながら気付きを交流し、伝えたい内容について視点をもとにグループで話し合わせる。</p> <p>◆収集した情報の効果的な伝え方について考えさせ、方法は「体験」・「発表(説明)」・「展示」の、3つに絞らせる。</p> <p>◆時間を十分に確保し、振り返りを書かせる。</p>	<p>ス 調べたことやゲストティーチャーの話、アンケート結果などから得た情報から必要なものを判断することができる。 ★判断力① (ワークシート)</p>

第8次の学習（2時間扱い）

(1) 本時の目標

情報を伝えるための効果的な方法を考えることができる。★思考力③

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㉞ 集めた情報をわかりやすく伝える方法について話し合うことができる。 (学んだことを使って考える力)</p> </div> <p>3 体験内容の具体的な方法について話し合う。 ① 方法の組み合わせ方について ② 方法の順番とその理由について ③ 役割分担について</p> <p>4 ホワイトボードを見せ合い、気づきを交流する。</p> <p>5 体験内容の具体的な方法について改善点を見出す。</p> <p>6 本時の学習をまとめ、振り返る。</p>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し、学習の意欲を高めさせる。</p> <p>◆どんな内容をどんな方法でどうやって伝えるのがよいか、また分かりやすく伝えるということについて投げかける。</p> <p>◆体験・発表(説明)・展示の中から組み合わせ、内容の順番とそう考える理由、また役割分担も考えさせるようにする。話し合ったことをホワイトボードにまとめさせる。</p> <p>◆よいと思ったところにはピンク、アドバイスしたいところには青の付箋を貼り、アドバイスしたい内容をカードに書かせる。</p> <p>◆アドバイスカードの内容を発表させる。</p> <p>◆時間を十分に確保し、振り返りを書かせる。</p>	<p>調べたことを発信する目的や伝える相手に合った内容にしようと思えることができる。 ★思考力③ (ワークシート) (アドバイスカード)</p>
<div style="border: 1px solid green; padding: 10px;"> <p><b>私は、非常持ち出し袋について調べました。防災の本で調べたことは、ポスターにして説明しようと思っています。持ち出し袋を持っているかどうか調査したアンケート結果については、グラフにして展示したり、説明したりしたいと思っています。アンケートで持ち出し袋を持っていない人もいることがわかったので、家から実物を持って来ようと思います。私は、アンケート結果の担当になりました。次の時間から、グラフや原稿をつくります。とても楽しみです。</b></p> </div>		

第9次の学習（6時間扱い）

(1) 本時の目標

伝えたい情報を提示物や発表原稿などにまとめることができる。★表現力①

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 伝えたいことを掲示物や発表原稿にまとめることができる。 (考えたことを表す力)</p> </div> <p>3 グループで体験計画をつくる。</p> <p>4 役割ごとに分担して、掲示物や発表原稿をつくったり、必要なものを準備したりする。 ・体験：実物、やり方等の説明を書いたもの ・発表（説明）：発表原稿、ポスターなど ・展示：実物など</p> <p>5 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>ほくは、担架づくり体験で体験担当として、がんばっています。担架づくりに必要な毛布は保健室の先生に、物干し竿は家庭科の先生にお願いをして借りることにして準備することができました。</b> <b>体験方法は、まずづくり方を実演して、実際につくってもらった後で、乗ってもらおうと思っています。実演の時の説明もがんばりたいです。</b></p> </div>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し、学習の意欲を高めさせる。</p> <p>◆体験・発表（説明）・展示をするために何が必要か、特に体験で使用するものについては、物（学校にあるものなのか、なければどのように準備するのか）などをグループ全体で考えさせ、体験計画に書かせる。</p> <p style="text-align: center;">＜各教科との関連＞</p> <p>国語科：「みんなで新聞をつくろう」 算数科：「調べ方と資料のしかた」</p> <p>◆時間を十分に確保し、振り返りを書かせる。</p>	<p>ス 調べたことやゲストティーチャーの話から得た情報をもとに相手や目的に応じて伝えたいことを提示物や発表原稿等にまとめることができる。</p> <p>★表現力① (提示物・原稿) (体験計画)</p>

第10次の学習（2時間扱い）

(1) 本時の目標

これまでの学びをいかし、防災体験を実施することができる。★表現力②

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 『Let' s 防災』を行い、自分たちの学びを伝えることができる。 (考えたことを表す力)</p> </div> <p>3 体験に際してのルール等を確認する。</p> <p>4 『Let' s 防災』を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備を行う。</li> <li>・A, Bの2グループに分かれる。</li> <li>・体験は5分間行い、その後、2分間で気持ちをワークシートに記入する。→移動</li> <li>・Aが4回発表したら、Bに交代する。</li> <li>・片付けを行う。</li> </ul> <p>5 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>私は、防災クイズ体験をして、意外なことを楽しく知ることができたのでよかったです。「もっと」については、外で遊んでいるときに災害が起きたときにどうしたらよいかを知りたいと思いました。</b></p> </div>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し、学習の意欲を高めさせる。</p> <p>◆体験活動の方法、流れを確認する。</p> <p>◆実際に体験してみて気持ちや感想を書かせる。書く視点は、資料のわかりやすさ、体験した内容がどうだったかの2点とする。 &lt;各教科との関連&gt; 国語：「メモの取り方をくふうして聞こう」</p> <p>◆体験活動の様子を撮影し、次時からの学習にいかせるようにする。</p> <p>◆時間を十分に確保し、振り返りを書かせる。</p>	<p>ス 調べたことや提示物、発表原稿等にまとめたものを効果的に発表・発信する方法を考え、表現することができる。 ★ 表現力② (ワークシート・態度)</p>

第1 1次の学習

(1) 本時の目標

体験活動を振り返り、活動の意義や自分の成長を自覚することができる。★自己肯定感①

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 『Let's 防災!』を振り返り、自分がかんばれたことや考えが変わったことを交流することができる。 (振り返り、次につなげる力)</p> </div> <p>3 『Let's 防災!』を映像で振り返り、気づきを交流する。</p> <p>4 活動を振り返り、自己評価を行う。</p> <p>5 振り返りシートをもとに、グループ内での他者評価を行う。</p> <p>6 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>私は、自分で決めてチャレンジする力が前よりも身についたと思います。</b>  <b>これまでは、情報を収集するときに、適当に図書室に行って本で調べていましたが、何を、どのように、どうやって調べるか、またその計画について考えられるようになりました。これからの学習にいかしていきたいです。</b>  <b>私たちが計画して実行した防災体験は役に立つと思うので、せっかくだから他の人にも知らせたいです。</b></p> </div>	<p>◆これまでの学びで取り組んだことやつきたい力を掲示物やワークシートなどで確認させる。</p> <p>◆電子黒板で『Let's 防災!』の様子を見せる。</p> <p>◆つきたい力を明記した振り返りシートを使って自己評価をさせる。そう考えた理由も書かせる。</p> <p>◆振り返りシートの友達からのコーナーに書かせる。</p> <p>◆時間を十分に確保し、振り返りを書かせる。</p>	<p>㊦学習を振り返り、自分の学習へ向かう姿勢を肯定的に捉えることができる。 ★自己肯定感① (振り返りシート・発言・態度)</p>



第12次の学習

(1) 本時の目標

目的意識・相手意識を明確にして、これまでの学びを伝える対象を広げることができる。

★課題発見力③

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 『Let's 防災!』の学びをつなげ、自分たちにできることを考えることができる。(次のハテナを見つける力)</p> </div> <p>3 伝える対象について話し合う。 ・四季が丘小の児童へ ○保護者へ・・・1月の参観日で ・地域へ ・自主防災組織の方へ ・廿日市市シティプロモーション室の方へ</p> <p>4 改善点について話し合う。</p> <p>5 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「他の人にも知らせたい。」という友達のふり返りから、次の学習が始まりました。伝える相手について話し合うときに、いろいろな考えが出て楽しかったです。1月の参観日でお家の人に伝えるために、これからの準備をグループで協力して進めていきたいです。</p> </div>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し、防災体験の対象を広げたいという思いを共有する。</p> <p>◆これまでの学びとつなげながら伝える対象について根拠や方法(日時等も含め)を明確にしながら出し合う。</p> <p>◆児童の思いを大切にしながら伝える相手を決定する。</p> <p>◆『Let's 防災!』で使ったワークシートの「もっと～」の部分に対象を保護者にして、もっと知らせたいことなどについて個人で書かせた後、全体で交流する。情報量についても考えさせる。</p> <p>◆時間を十分に確保し、振り返りを書かせる。</p>	<p>ス 収集した情報から対象のよさや価値を実感し、課題を設定することができる。</p> <p>★課題発見力③ (発言・態度)</p>

第13次の学習（2時間扱い）

(1) 本時の目標

よりよい体験内容になるように、活動のよさや改善点を考えることができる。★思考力③

(2) 本時の展開

学習活動 予想される児童の発言・思考	◆留意点	評価について (評価方法)
<p>1 前時の学習内容を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦ もっとよい体験を組み立てられるように「Let's防災!」のよかった点や改善点について考えることができる。 (振り返り, 次につなげる力)</p> </div> <p>3 思考ツールを活用し, 体験のよさや改善点を考える。</p> <p>4 よさを見比べながら, 体験の目的を再確認する。</p> <p>5 自分たちのグループの改善点について考える。</p> <p>6 全体で話し合ったことを交流する。</p> <p>7 本時の学習の振り返りと次時の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>私のグループは, もっと他の手話も知りたいと言われたので, 生活に関する手話を増やそうと思いました。自分たちでは思いつかないことを教えてもらってよかったです。</b></p> </div>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し, 学習の意欲を高めさせる。</p> <p>◆思考ツール (ブレイン・ライティング) を活用し, より多くのよさや改善点が出せるようにする。使い方を確認する。</p> <p>◆役に立つという意見があったグループの映像を流したり, 画像を提示したりして, 場面を具体的に想起させる。</p> <p style="text-align: center;">&lt;各教科との関連&gt; 国語科:「クラスで話し合おう」</p> <p>◆時間を十分に確保し, 振り返りを書かせる。</p>	<p>◆思考力③ よりよい体験内容になるように, 自分のグループの改善点について考えることができる。 (ブレインライティングシート・ワークシート)</p>

第14次の学習

(1) 本時の目標

体験内容についてまとめたことを保護者に伝えることができる。★表現力②

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦ 『Let's 防災! パート2』を発信することができる。 (考えたことを表す力)</p> </div> <p>3 留意事項を確認し、準備を行う。</p> <p>4 『Let's 防災! パート2』を行う。 ・自分達にできることコーナー ・非常食コーナー ・防災クイズコーナー ・非常持ち出し袋コーナー ・災害調べコーナー ・応急手当コーナー ・必要なものづくりコーナー ・避難所での過ごし方コーナー</p> <p>5 感想を交流する。</p> <p>6 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>私たちの非常食コーナーは、説明の内容にあった実物がなかったため、水や缶切りを用意して発表しました。また、いろいろな品物がどこで売られているか知りたいという声があったので、説明の後で「〇〇に売っています。」と付け加えるようにしました。前回の発表よりもわかりやすくなったと思います。保護者アンケートの結果がとて楽しみです。</b></p> </div>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し、学習の意欲を高めさせる。</p> <p>◆前時のブレインライティングシートを見合い、改善点と留意点をグループで確認する。</p> <p>◆『Let's 防災!』と同様に行わせる。</p> <p>◆保護者にフリップボード形式でアンケート調査を行い、次時からの学習に活かせるようにする。</p> <p>◆体験活動の様子を撮影し、次時からの学習にかけるようにする。</p> <p>◆前回と今回の発表を比べ、改善点を中心に感想を言わせる。</p> <p>◆時間を十分に確保し、振り返りを書かせる。</p>	<p>ス 調べたことや提示物、発表原稿等にまとめたものを効果的に発表・発信する方法を考え、表現することができる。 ★表現力② (外部評価・態度)</p>

第15次の学習

(1) 本時の目標

「Let's 防災！パート2」を振り返り、自分の学びや成長を振り返るとともに、自分たちの活動を広げようとする意欲をもつことができる。★自己肯定感①

(2) 本時の展開

学習活動 ・予想される児童の反応	◆留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 前時の学習を確認する。</p> <p>2 学習のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 『Let's 防災！パート2』を振り返り、自分の学び方や成長について話し合うことができる。 (生活にいかそうとする力)</p> </div> <p>3 グループで『Let's 防災！パート2』を振り返る。</p> <p>4 保護者にとつたアンケート結果についての気付きを交流する。</p> <p>5 本時の学習をまとめ、振り返る。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>保護者アンケートの結果から、「Let's 防災！パート2」が大成功したことがわかって、とてもうれしいです。自分達で課題を見付け、いろいろな方法で調べたり、集めた情報を整理したりしながら、いつも、もっとよい学びになるように考えてきました。</b></p> <p><b>私は、炊出しのことを調べるのに、休みの日に自主防災組織の会長さんのお家にインタビューに行きました。この学習を通して、知りたいと思ったことについて積極的に関われるようになり、自分に少し自信がつけました。これからも、いろいろな場で、自信をもって行動していきたいです。</b></p> </div>	<p>◆前時に書いたワークシートの振り返りを紹介し、学習の意欲を高めさせる。</p> <p>◆電子黒板で『Let's 防災！パート2』の様子を見せる。</p> <p>◆比較できるように『Let's 防災！』の映像も用意しておく。</p> <p>◆アンケート結果を分析し、達成感につなげさせる。</p> <p>◆単元を通じ、つきたい力についての振り返りをさせる。</p> <p>◆自己の変容やこれからの生活に活かせることなどを書かせるようにする。</p>	<p>意 学習を振り返り、自分の学習へ向かう姿勢を肯定的に捉えることができる。 ★自己肯定感① (振り返り)</p>